

学校づくりワークショップ〈改築懇談会編〉 News Letter ⑥

第6回 糀谷中学校
 改築懇談会を開催しました!

改築懇談会もついに最終回です。これまでの全ての「学校づくりワークショップ」を振り返りながら、議論してきた内容がどのように最終ゾーニング案へ反映されているのかを共有しました。

ワークはゾーニング案の最終確認。みんなの意見が確実に反映されているかを「ここが好き/ここが大事」として話し合い、糀谷のみんなで創り上げた、『未来をつくる学校 糀谷中学校』が完成しました!



■実施日時：令和8年2月9日（月）

16:00～17:30

■場 所：糀谷中学校 多目的室

■プログラム

1. 開会あいさつ、本日の目標
2. 今までのふりかえり
3. 建築計画の説明
4. バズトーク、発表
5. まとめ
6. 基本構想・基本計画案
7. 近隣説明会について
8. 質疑応答
9. 委員の皆さんから一言
10. 事務連絡、閉会挨拶

建築計画の説明

1 ゾーニング案について

前回の改築懇談会⑤で最も賛成意見の多かった『B案 夜間学級 2階集約+昼間職員室 2階』をゾーニングの骨格とし、さらに同会議のワークでの「もっとよくなるどころ」を反映した、最終ゾーニング案としてお披露目しました!

ワークではこれまでの改築懇談会や各WS（生徒・教職員・地域）での意見が、どのようにゾーニング案へ反映されているかを委員の皆さんみんなで最終確認し、基本構想・基本計画ゾーニングとして決定しました!

2 屋内プールについて

大田区で現在策定中の「大田区プールのあり方」を踏まえ、屋内プール改築位置の比較検討しました。

プールシェア故の新糀谷中学校への影響など、様々な観点から比較検討を行い、最も評価の高い「現プール位置での改築方針」となりました。

現プール位置での屋内プール改築可否は、今後のより詳細な検討を経て最終決定となります。



■設計ワークショップ運営チーム

大田区教育委員会 教育総務課施設担当：大森・井上 株式会社東畑建築事務所：高木・保科・山田・田中 まち楽房有限会社：加藤・榎原

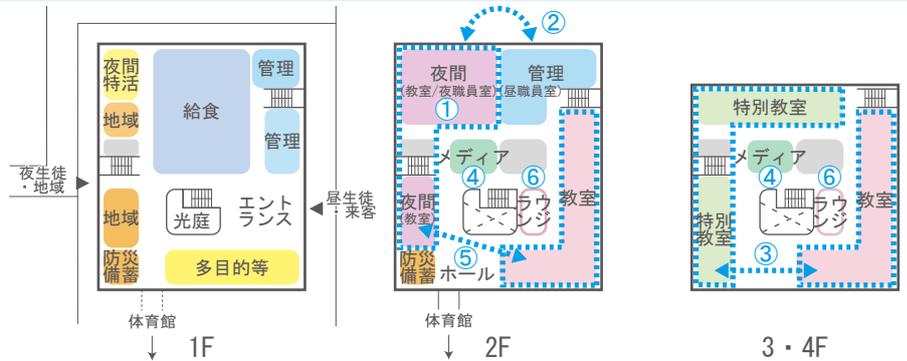
最終ゾーニング案の「ここが好き」「ここが大事」

学校づくりワークショップでのみんなの意見が反映されているか、「好きなところ」「大事だと思うところ」として、ペアで考えてもらいました！

凡例
 意見の出た箇所

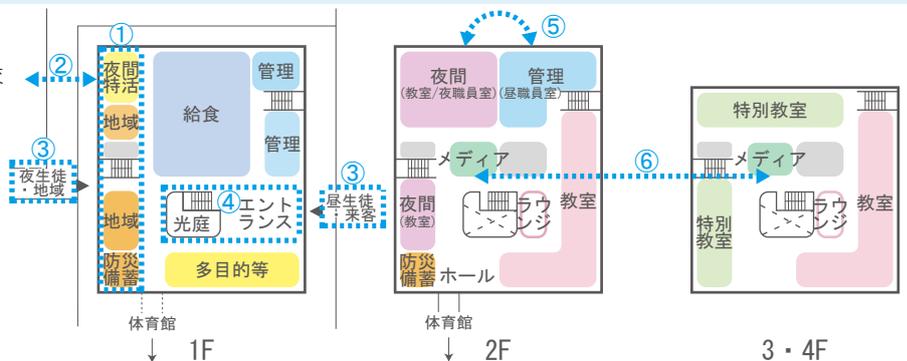
A グループ

- ① 夜間諸室が2階にまとまってよい。
- ② 夜間と昼間の職員室が近い。
- ③ 普通教室から特別教室への移動がスムーズ。
- ④ メディアセンターに自習室ができそう。
- ⑤ 昼間の教室と夜間の教室の教室が近い。
- ⑥ 生徒のリラックススペースがある。



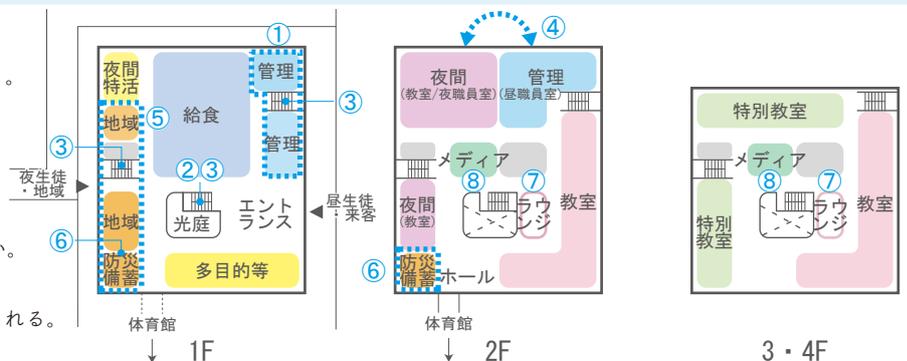
B グループ

- ① 明るくて、地域の人もわかりやすい開かれた学校
- ② 視認性の高い外構計画をしてほしい。また、道が暗いので外灯もほしい。
- ③ 「昼生徒・来客」と「夜生徒・地域」で分離していて、トラブルが起こりにくい。
- ④ 光庭でエントランスが明るくなる。
- ⑤ 昼夜教員間の連携がしやすくて良い。
- ⑥ 各階で特徴づける、どの階も同じ設えにする等、3層の使い方を工夫してほしい。



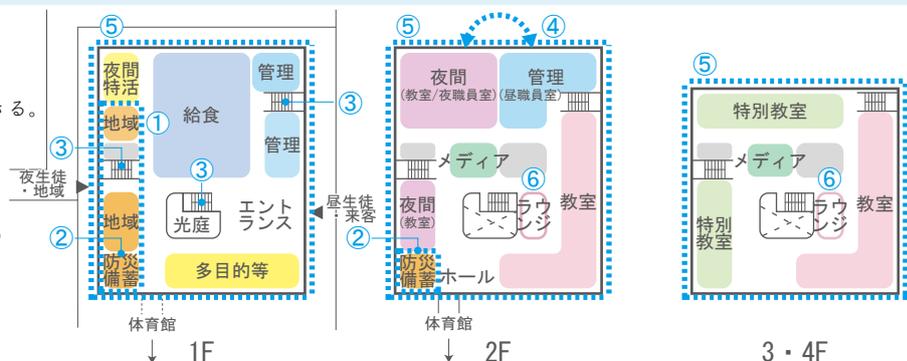
C グループ

- ① 管理室1階は不登校生徒や保健室に活用できそう。
- ② 中央の階段は利用しやすい。
- ③ 階段が3つあるので生徒が移動しやすい。
- ④ 昼夜教員間の連携がしやすくて良い。
- ⑤ 道路側に地域関連室があるのが良い。
- ⑥ 防災備蓄倉庫が1階と2階の両方にあるのが良い。
- ⑦ 各階のラウンジは生徒の憩いの場になる。
- ⑧ メディアセンターが各階にあり、学習につなげられる。



D グループ

- ① 地域の方が入りやすい。
- ② 用途に応じて1階と2階で使い分けることができる。防災備蓄倉庫が複数あるのが大事。
- ③ 階段が3カ所あり、学年で使い分けることができる。
- ④ 昼間と夜間の教員同士、生徒同士、教員と生徒の交流がしやすい。
- ⑤ 四角い校舎外形だと死角がなくなってよい。
- ⑥ 生徒が落ち着くことができる場所がある。



講評

これまでの対話の積み重ねによって、皆さんの想いや意見をゾーニングに反映させることができました。学校づくりワークショップの集大成として、**糀谷らしい中学校を皆さんと一緒に創り上げることができ、素敵な基本構想・基本計画をまとめることができると**思います。まだ先は長いですが、新校舎の完成をぜひ楽しみにしててください！



ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。
 問合せ先：大田区教育委員会事務局 教育総務課 施設担当
 TEL：03-5744-1399
 mail：k-shisetsu@city.ota.tokyo.jp

改築懇談会委員から最後に一言いただきました！

～対話を重ねて創り上げた未来の糀谷中学校計画～

各WSを通じて新しい糀谷中学校への様々な意見をいただき、このような基本計画としてまとめられて、とてもよかった。新校舎だけにとどまらず、正門や副門、体育館、プールなど、学校全体の校地とその活用も含めて、一貫した計画になったと感じた。これからの糀谷中学校に希望を持てるような学校づくりWSだった。



新校舎を考える上で、夜間学級の扱いは難しかったと思うが、各WSで夜間学級への配慮を感じることができ、とても感謝している。夜間学級にとっても良い学校になりそうだなと感じた。



改築懇談会委員も含めた様々な方の意見を聞き、良い学校に少しでも近づけるようにしてくれて、大変良かった。完成はまだまだ先だが、糀谷中学校の学校づくりを通して、より良い糀谷地区になってほしい。



皆さんのおかげで良い学校ができそうだと希望を持つことができた。仮設校舎を糀谷中学校と北糀谷小学校で連続利用し、仮校庭が一時的に狭くなっている時期に、糀谷地区の行事をどのように開催するのかは今後考えていきたい。



地域の方々と意見を出し合い、協力して学校をつくるのはとても新鮮な体験だった。地域ならではの意見も出てきて、とても良い学校に出来上がるのではないかなと思っている。



参加させてもらってよかった。私が中学校の頃、こんな中学校だったらすごくよかったなと思えた。糀谷中学校が完成した頃には、孫が中学生になるので、新しい糀谷中学校に通ってほしいと思った。



ファシリテーターが委員一人一人の意見を尊重してくれたおかげで、意見が出しやすい雰囲気になったと思う。これからの糀谷中学校が楽しみになるような基本計画ができたと感じている。過去には地域と教育委員会との間に壁を感じたこともあったが、今回のWSを通じて、そのような壁はないと発信する一つのきっかけになったとも思う。これから大田区の施設や財産の未来を考える時には、今回のような対話の場を設けてくれるととてもよいと思う。皆さんの連携と熱意に感謝している。



